

【オリコンサルグローバル インドネシア ハサヌディン大学で講演
スマートキャンパスなどテーマに】

インドネシア ハサヌディン大学で講演

スマートキャンパスなどテーマに

オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサル
タンツグローバルは21
日、インドネシア国ハサ
ヌディン大学工学部で開
催された、国際シンポジ
ウム「on Water

Resources
Infrastructure
re Toward Ec
o-Friendly
and Smart Ca
mpus in UNHA

「S F E G o w a」に参
加した。

シンポジウムは、同大
学工学部と同社の持株会
社であるACKグルー
プが共催したもの。公共事
業省、地方防災局、地方
開発企画庁、地方水道公
社等の同国関係者や同大



学の学生など、100人
超が参加した。

オリエンタルコンサル

タンツグローバルは、エ
コキャンパスをコンセプ
トとした同大学工学部整
備事業（円借款）におけ
るプロジェクトマネジメ
ントコンサルタントとし
て、計画立案から、詳細
設計、施工監理、機材調
達支援までを実施してい
る。また、ACKグルー
プ重点化事業として、大
学校舎にスマートメータ
ーや小規模簡易太陽光発
電システムを導入して、
エネルギー消費量の見え
る化と、エネルギー管理
システムの効率化を図る
スマート化事業を提案

し、ファシリティーマネ
ジメントを実施してい
る。

同シンポジウムにおい
ては、「Eco-Fri
endly & Smart
Campus」と題して、
プロジェクトによる効果
に加えて、SDGs（持
続可能な開発目標）や仙
台防災枠組2015・2
030を踏まえた、周辺
インフラ脆弱地域におけ
る環境、文化、防災面で
の公共施設の役割等を講
演したII写真。

また、同日、ACKグ
ループと同大学工学部
は、「環境にやさしいス
martキャンパス」の実
現に向けて、小水力発電

・地中熱発電等を利用し
た分散型再生可能エネル
ギーネットワークシステ
ムの構築、地下雨水貯蔵
タンクを利用した再生水
利用システムの構築の共
同実証に関するMOA
（合意書）を締結した。